

観音寺 (かんのんじ)



円通山観音寺 愛媛県南宇和郡愛南町緑乙602字左谷
宗派・・・曹洞宗 (そうとうしゅう)

開基は、僧盈宗丘菊 (そうえいしゅうきょうぎく) で、1781年 (寛政3年) 5月に建てられた。もとは、緑の一木谷にあり『清水(せいすい)寺』とあったが、2回の火災のため3回目のときに現在地に移転して観音寺となる。その際、書類などが消え失せ、詳しいことはわからない。

《名前の由来》

お寺の本堂に祀 (まつ) られている『十一面観音』というお釈迦様 (しゃかさま) から『観音寺』の名がつけられた。

《寺を創建した人物》

現在の御荘平城にある興禅寺 (こうぜんじ) の2代目の弟子が、観音寺を創設した。

《民話のモデルが祀られているお墓》

緑の昔話にもなっている『えんこうばあさん』のモデルとなった二神家の庄屋の奥さんが祀られている。
